

字のない葉書

課題

「妹」が家に帰ってくる日。父親はどんな思いでわが子を待ち、どんな思いで声を立てて泣いたのか、まとめなさい。

その前に

① 出窓で帰りを見張る弟とは対照的に、茶の間に座って待つている父親の気持ちはどんなだったでしょうか。

② 弟の声で「はだしで表へ飛び出し」て、声を立てて泣いた父親は、心の中で何と言っていたでしょうか。

年 組 番 名前

● 教科書108ページ19行目から109ページ5行目までの部分を、父親になったつもりで、父親の視点から書き直しなさい。

出窓では、息子が見張っていた。私は茶の間で、

「帰ってきたよ！」と息子が叫んだ。

字のない葉書

例解

課題

「妹」が家に帰ってくる日。父親はどんな思いでわが子を待ち、どんな思いで声を立てて泣いたのか、まとめなさい。

その前に

① 出窓で帰りを見張る弟とは対照的に、茶の間に座って待つている父親の気持ちはどんなだったでしょうか。

(例) とにかく無事に、一刻も早く帰ってきてほしいという、祈るような気持ち。

② 弟の声で「はだしで表へ飛び出し」て、声を立てて泣いた父親は、心の中で何と言っていたでしょうか。

(例) よく帰ってきた。こんなにやせて、とても

つらかっただろう。すまなかった。二度と

こんな思いはさせないよ。

年 組 番 名前

● 教科書108ページ19行目から109ページ5行目までの部分を、父親になったつもりで、父親の視点から書き直しなさい。

出窓では、息子が見張っていた。私は茶の間で、

(例) ひたすら無事を祈りながら、末娘の帰りを

今か今かと首を長くして待っていた。

「帰ってきたよ！」と息子が叫んだ。

(例) 声を聞くなり、私は無我夢中で、はだしの

まま表へ飛び出した。幼い娘に駆け寄り、

「よく無事に帰ってきた。こんなにやせて、

とてもつらかっただろう。すまなかった。」

と心の中でわびながら、やせ細った彼女の

肩を抱きしめた。私は声を上げて泣いてい

た。